

### 石薬師地区自主防災隊合同訓練を実施

自主防災隊合同訓練は、石薬師地区内の18の自主防災隊を対象に、年に1度、三重県消防学校を会場に訓練を実施しています。今回は14の隊から120名が参加し、東海・東南海地震などの巨大災害から地域住民の命と生活を守るため、自主防災隊の「即時対応力」を活かした地域防災力の向上を図り、顔の見える関係を通して支え合う「絆」を育み、隣接する自主防災隊との「連携」を図ることを目的とした以下の4つの訓練を通じて、災害対応力の向上を図りました。

- ① 応急処置訓練（AEDの取り扱い心肺蘇生法）
- ② ホース延長訓練
- ③ 初期消火訓練及び濃煙体験
- ④ 救出救助訓練（模擬倒壊家屋から自主防災隊の資器材を活用して、要救助者を救出する実践的訓練）

令和6年の新年早々に発生した能登半島地震から得た教訓を活かし、自主防災の重要性や住宅の耐震化、家具の固定などを推進し、誰もが参加できる防災イベントを開催するなど、地域の防災活動にも力を入れていきたいと考えています。



心肺蘇生法及びAEDの取り扱い



ホース延長訓練



初期消火訓練及び濃煙体験



倒壊家屋からの救出救助訓練